**日本学生支援機構 平成27年度 海外留学支援制度（協定派遣）による**

**「インドネシアフィールドスタディー」参加学生の募集について**

　生物資源学研究科国際交流委員会では，日本学生支援機構 平成27年度 海外留学支援制度（協定派遣）による「フィールドサイエンス実習（インドネシア）」として実施される「インドネシアフィールドスタディー」の参加学生を募集します。本プログラムでは，協定大学であるインドネシアのボゴール農科大学，スリウィジャヤ大学，パジャジャラン大学等を訪問し，協定大学の学生とともに熱帯生物資源の多様性や地域資源の持続的生産などに関するセミナー，見学，フィールドワークの活動を行うものです。参加希望者は指導教員と相談の上，申し込んで下さい。

募集人数：7名

募集期間：平成27年6月8日（月）〜 6月19日（金）

対　 象：生物資源学部3〜4年生，生物資源学研究科博士前期課程1〜2年生，博士後期課程1〜3年生

[日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（定住者は含まない）で，原則として，別紙に示す成績評価係数が2.30以上の者]

（経済低理由により自費のみで参加が困難な者，原則として，年収・所得の上限額が給与所得世帯で907万円程度，給与所得以外の世帯では421万円程度よりも低い者が優先されます）

派遣期間：平成27年8月20日〜8月29日の10日間（一部のみの参加はできません）

（実施までに出発が前後することもあります）

派 遣 先：ボゴール農科大学（西ジャワ州・ボゴール市），スリウィジャヤ大学（南スマトラ州・パレンバン市），パジャジャラン大学（西ジャワ州・バンドン市）

7人全員でボゴール農科大学を訪問した後，3ないし4名ずつ2つのグループに別れ，Aグループはスリウィジャヤ大学において主に植物生態に関するフィールドワークに，Bグループはパジャジャラン大学において主に昆虫生態に関するフィールドワークに参加します。生物資源学研究科の教員が引率します。

奨 学 金： 参加費用の一部支援として日本学生支援機構から奨学金7万円が支給されます。

なお，参加には奨学金と同程度の自己負担が見込まれます。

応募書類：申請用紙，昨年までの成績が記された成績表，英語能力試験等スコアの写し

（申請用紙は，生物資源学部HPのトップページよりダウンロードして下さい）

提 出 先：生物資源学部学務担当（締切：平成27年6月19日（金）17:00）

選　　考：書類選考の上で平成27年6月22日もしくは23日に英語による面接を実施

（グループ分けは選考を通じて委員会で決定します）

問 合 先：江原教員（ehara.hiroshi@gmail.com），塚田教員（tsukada@bio.mie-u.ac.jp）

**海外留学支援制度における成績評価係数の求め方**

[成績評価係数の算出方法]

　 成績と成績評価ポイント（以下ポイント）

|  |  |
| --- | --- |
| 三重大学の成績 | 成績評価ポイント |
| AA（9〜10） | 3 |
| A（8） | 3 |
| B（7） | 2 |
| C（6） | 1 |
| D（0〜5） | 0 |

＜計算式＞

(ポイント3の単位数×3)+(ポイント2の単位数×2)+(ポイント1の単位数×1)+(ポイント0の単位数×0)

総登録単位数

選考時の在籍大学等における前年度の成績評価係数（上の [成績評価係数の算出方法] をもとに「成績評価ポイント」を換算し，小数点第3位を四捨五入して算出する。）が3.00満点で2.30以上であることが採択の要件となります。

前年度の成績がない場合は，選考時の前学期分の成績から算出するものとします。

**平成27年度インドネシアフィールドスタディー申請用紙**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　名 |  |
| 生年月日 | 年　　　　月　　　　日　　　　（満　　　歳） |
| 学籍番号 |  |
| 学科／専攻 |  |
| 講　　座 |  |
| 教育研究分野 |  |
| 学　　年 |  |
| 指導教員 |  |
| 研究テーマ |  |
| 成績評価係数 |  |
| 英語能力試験等スコア | TOEIC／TOEFL／IELTS／英検 |
| E-mail |  |
| 現 住 所  電話・FAX番号 | 〒 |
| 帰 省 先  電話・FAX番号 | 〒 |
| パスポート有無・番号 |  |
| パスポート有効期限 |  |
| 学生支援機構奨学金の受給状況 | 第一種(無利子)奨学金 ／ 第二種(有利子)奨学金  （本制度との併給を認めています） |